# 合格体験記①　北海道大学 総合理系

【大学の種類】国公立
【キャンパス】札幌キャンパス
　　　　　　　函館キャンパス（水産学部３・４年）

**～大学 info～**

【設置学部】文学部・教育学部・法学部・経済学部
　理学部・医学部・歯学部・薬学部・工学部
　農学部・獣医学部・水産学部
【学生数】１８，１４８人
【豆知識】
　北海道大学札幌キャンパスは、キャンパスが広すぎて（地下鉄の駅３つ分くらい）授業と授業の休み時間が１０分ではなく１５分なんだとか。
　キャンパス内には川も流れていて，昔農業に使われていたんだとか。ポプラ並木も有名ですね。
　入学したら秘伝の書「稲造パック」がもらえたらしい。

　今僕は大学で勉強をしたり、サークルで楽器を弾いたり、課題に追われたりしながら毎日を過ごしています。主に受験期の僕についてどんなことをしていたかを一部紹介していきたいと思います。1，２年生のみなさんはまだ実感がわかずよくわからないところもあると思いますが、是非最後まで読んでみてください。
　1，２年生の頃は特に受験というものを意識していなかったと思います。ただ、定期テストで良い点数を取ろう、とだけ思っていました。受験というものに「興味があった」ので、センター試験や北大の一般入試の仕組みを調べたりはしていました。
　僕はスタートダッシュが遅い人間でした。（完全に失敗してしまったと思っています。）部活を引退した９月末ごろだったと思いますが、勉強に本腰が入るようになったのはそのころからでした。それまで本腰入れて勉強してなかったので当然模試の結果は思わしくなく、他の受験生に完全に遅れをとっている状態でした。そういう意識で一般入試まで勉強していました。
　その時やっていたことは主に「模試の復習」です。間違えた箇所を次、解けるようにしておく、ということが点数を伸ばすのに一番手っ取り早い方法であると思ったからです。
　僕は国語が苦手で、特に古文が苦手だったのですが、センター試験の古文が難しいと聞いただけで、全然手を付けなかったのは後悔しています。（10 月の末あたりからセンター現代文やセンター漢文は手を付け始めましたが、古文は単語を覚えることだけに終始し、センター試験の本文に手を付けようとはしませんでした。）実際のセンター試験の結果も思わしくなく、苦手教科を苦手なまま放っておくのはまずかったなと今でも思っています。
　僕は国立１本で受験したので、落ちた時のリスクは当然あったのですが、北大受験のことだけを考え、北大受験のためだけの勉強ができたというメリットもありました。ですので、国立１本で受験するのもありかな、と僕は思います。
　僕の合格体験記はこれぐらいにしておきます。そして、これからの夏休み、1，２年生のみなさんは今のうちによく遊び（３年生になると思うように遊べなくなります）、そしてよく学ぶとよいでしょう。よく学び、よく学ぶことになり大変であると思いますが、周りの友達とも励ましあいながら、駆け抜けてください。